

# 地域の特色を生かした総合的な学習での取り組み

明戸小学校

## 1 題材名「ふるさと探検隊」(第5学年)

## 2 題材の目標

- ・自分たちが住んでいる地域の特色をとらえ、積極的に調べ学習を行うことで、そのよさや特徴を知ることができる。
- ・研究テーマにせまるために、地域の人たちや公の施設の方の協力をえて、進んで情報収集を行うことができる。
- ・コンピュータや視聴覚機器を活用して、研究した内容がよくわかるように、調べことをまとめたり、発表の仕方を工夫することができる。

## 3 指導計画の概要

6月	7月～8月	9月～10月	11/2
<ul style="list-style-type: none"> <li>・明戸の特色あげて研究テーマを考える</li> <li>決定</li> <li>グループング</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下調べのため実際に現地へ行って調査、材料集めをする。(浄化センター、れんが工場、備前堀、腹切り松、公民館、バイパス、栗原さん宅...等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集めた情報の整理、検討をする。</li> <li>・作業、発表内容の分担。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料のまとめと発表の準備(コンピュータ)の活用</li> <li>発表会</li> </ul>

グループ別研究テーマ	情報の収集
1班...「明戸小学校の歴史について」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・開校127年の明戸小学校の歴史について</li> <li>・学校の歴史、昔の学校の校舎のようす、昔のシンボルマーク</li> <li>開校100年の記念碑について、記念の歌</li> </ul>	学校の記念資料 100周年記念誌 自校ホームページ 惣持寺、光明寺
2班...「腹切り松・その他の碑について」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・腹切り松の由来について</li> <li>・腹切り松伝説(沼澤容について)、腹切り松が植えられた場所について</li> <li>・お地藏さまについて</li> <li>・北向き地藏さま、お地藏さまのご利益、お地藏さまのぼん祭りについて</li> </ul>	公民館の資料から 元公民館長さん 光明寺 近所の人
3班...「17号バイパスについて」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・バイパスができた時の記念行事について</li> <li>・バイパスができたことでの影響について</li> </ul>	車の台数調べ 記念式典に参加した人から
4班...「明戸の川、今と昔について」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・昔の備前堀のようす、昔の小山川のようす</li> </ul>	光明寺 公民館の資料から
5班...「レンガ工場・浄化センターについて」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・レンガが使われているところ</li> <li>・レンガをどのようにして運んだのか</li> <li>・ボックスガーター橋について</li> <li>・浄化センターのしくみについて</li> </ul>	日本煉瓦ニチレン)資料館 浄化センター 備前渠鉄橋
6班...「明戸の伝統調べ」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・今の家と昔の家のちがいについて</li> <li>・昔の農家のしごとについて</li> <li>・昔の家のつくりについて</li> <li>・明戸のお祭り、底ぬけ屋台について</li> <li>・川施餓鬼、とうろう流しについて</li> </ul>	増田さん 栗原さん 飯嶋さん 江森さん
7班...「昔のくらし調べ」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・食事、衣服、遊びや子どものしごとについて</li> <li>・長生きのひけつ</li> </ul>	福島さん 蛭川さん 小暮さん

#### 4 情報機器活用の意図


地域の特色を生かし、そのよさや特徴を知ることから、情報収集の段階では、まずは現地に行って、自分の目で見たり、直接お話しを聞くなかで研究テーマを徐々にしぼっていくことにポイントをおくことにした。そのため、前半では、地域の人に話しを聞いたり、資料を集めることが中心となった。まとめの段階で写真資料を必要とするグループではデジカメを利用して記録資料として残すことにした。資料のまとめ及び発表の準備では、授業参観と併せて発表会を行うことで、家の人にも研究した内容がよりわかりやすく伝わるように、コンピュータをふくめた視聴覚機器を効果的に活用することをポイントにおいて資料づくりを行った。発表資料はすべてキューブ2のペイントとキューブプロジェクターを使ってまとめることで研究した内容がより発展的に扱えるようにした。

発表の際には、実際に話しを聞いてきた時の様子をテープに録音して、取材に協力をしてくれた方の顔写真をテレビに写して、取材した時の様子がよくわかるように工夫したり、学校の歴史を調べたグループでは、記念式典の歌を音楽ソフトを利用して再現してみせたりして、発表の仕方を工夫することができた。さらに、発表後には、他校との地域学習における交流を期待して、グループごとに研究した内容を自校のホームページに載せることとした。

#### 利用した機器及びソフト

- ・デジカメ ・テープレコーダー ・キューブ2 ・キューブプロジェクター
- ・テレビ出力用のデジカメ ・キューブミュージック

#### 5 児童のおもな発表資料



### 光明寺で聞いたこと

・明治9年、4月に、蓮沼小学校(そうじじ)から、光明寺に生徒(50人)先生(2人)が、明治10年、4月に、また蓮沼小学校(そうじじ)に、もどった。  
 ・明治6年12月1日に、蓮沼小学校が、開校して、新校舎を、つくるために、生徒、先生が、一時、光明寺に、移った。  
 ・明治13年、蓮沼に、2つのお寺があり、その1つは、光祐寺へ、校舎を新築するまで、そうじじに、だいがつづいた。光祐寺の本堂(115畳)を増築して、総建つば(131畳)小さな学校を建築した。


↑  
 精をだして、新加藤改作が、初代校長として、年移って、学舎した。

校長 荒木源太郎氏  
 石塚、光明寺に約1年移って学舎した。

聞いた人 しょうじょうきん

### 腹切り松伝説の主人公沼澤容について



沼澤容は佐倉現千葉佐倉市の生まれです。 [身長]  
 沼澤容は生まれつき字間が好きで、性格はおだやかで、口数も少ない人でした。  
 また、優れた才智を人前で自慢するような人ではありませんでしたが、意気が盛んで物事に感じやすく、節操を重んじる人でした。  
 若くして江戸にでて、笛浦野田先生につき字間を学びました。  
 努力を惜しまず、勉学に励み、その甲斐あって才智、学力ともに上達し、野田先生は国に帰っても十分独立できるとみて、帰国させました。  
 沼澤容は通称はふさ次郎と呼ばれていた。



沼澤容の想像図


### プレートガーダー橋とボックスガーダー橋について

プレートガーダー橋について  
 日本煉瓦製造株式会社専用線の福川に架設された鉄橋だった。  
 プレートガーダー橋は、全長10、1メートルである。  
 明治28年「1895」105年前建設当初の姿をほとんどそのままに伝えており、現存する日本最古のポータル型プレートガーダー橋です。  
 プレートガーダー橋は、イギリス人の、鉄道技術者チャース・ポナルの、設計による鉄道です。

### 今の家と古い家のちがいは

仕組... 屋根の上にけぶだしがある。  
 「けぶだしとは、家の中のけむりを外に出すえんとつのこと。  
 あいぞめ「そめもの」2人の人の着物がはませるように家を広く作った。  
 今の家と昔の家...  
 今の家は、昔の家よりも、小さい。  
 昔の家は、今の家とちがって、瓦のかわりにくわを、屋根がわりに、した。



#### 6 成果と課題

- ・地域の施設を見学したり、お年寄りの方からお話を聞く機会がふえたことで、自分たちが住んでいる地域のよさを再発見し、お年寄りの方の交流も深めることができた。(発表会の時には、お世話になった光明寺の住職さんも参観してくれました。)
- ・デジカメや情報機器を積極的に活用したことで、操作にもなれ、プレゼンテーションとしての効果を身をもって体験することができた。紙芝居ソフトが大変有効であった。
- ・自校のホームページに発表した内容を公開したことで、クラスの子だけでなく、他の保護者の方の反応もあり、学級内の学習だけでなく、情報の一般化を図ることができた。
- ・地域の方や公的な施設の方の協力で、子どもたちの学習を満足させることができたが、教師側からのアポイントがとれておらず、学校へ直接問い合わせがあった時など、学校内での連絡がうまくいかないこともあった。

